



学校法人小井手学園

SDGs・カーボンニュートラル宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2022年8月5日
学校法人小井手学園
理事長 小井手 響一

当社のSDGsへの取り組み

創造力に長けた人材を育成し、地域の未来を創ります



専門技術と独創的な創造力を育む教育を通じて、ファッション業界、ビューティー業界、ブライダル業界をリードする人材を育成し、地域の豊かな未来を創造します。

【主な取り組み】

- ・高度な専門知識・技術と創造力を育む豊富で質の高い教育の実践
- ・ファッション・ビューティー産業の持続的な発展に貢献できる人材の創出
- ・創作を通じた「モノを大切に」精神の養成

働きがいを感じ、成長できる職場づくりを実践します



一人ひとりのワークライフバランスの実現に向けた職場環境の整備と、能力向上に向けた積極的かつ丁寧な指導により、教職員全員が働きがいを感じ成長できる職場づくりを実践します。

【主な取り組み】

- ・有給休暇の取得を積極的に推奨し、ワークライフバランスの充実に支援
- ・教職員の能力向上に向けて、独自の資格取得推奨制度「小井手技塾」を創設
- ・職員が心身ともに健康で働けるよう、定期健診と役員による個別面談の実施

豊かな地球環境の保全に貢献します



独自の環境保全活動として「エコキャンパス運動」を掲げ、環境負荷軽減に向けての全社一丸となった取り組みを継続します。

【主な取り組み】

- ・再生可能エネルギーの利用に向けた校舎屋上への太陽光パネルの設置
- ・植樹プロジェクトへの協賛による、カーボンゼロに向けた取り組み
- ・LED電球やハイブリッドカー、省エネ電化製品の積極導入

地域社会に関わる全ての方から信頼される学園へ



学校法人としてコンプライアンス順守の高い意識を持ち、地域社会や学生、教職員の全ての方に信頼される学園を目指します。

【主な取り組み】

- ・役員と教職員に対して、弁護士による法令順守に向けた研修会の定期開催
- ・ハラスメント禁止についての社内規定を整備し、継続的な啓発活動の実施
- ・個人情報の管理担当者を選任し、適切な管理の徹底

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。